

山形保険医新聞

Yamagata medical practitioners newspaper

発行
山形県保険医協会
〒990-0043 山形市本町二丁目1の2フコク生命ビル
電話 023 (642) 2838
FAX 023 (642) 2839
購読料 円共1ヵ月 500円
印刷 コロニー印刷
第523号

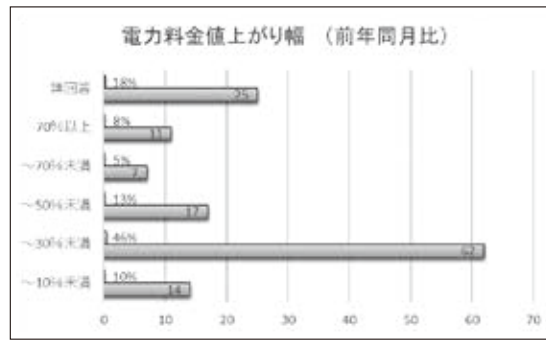
6月号 TOPICS

- 2面…働き方改革アンケート結果
- 3面…コロナQ&A
- 4面…審査の一般的な取扱い
- 5面…つるさんのお店探訪
- 6面…気になるワインの話

電気料金等の高騰に関する医療機関調査 「前年と比べ電気代上がった」95%

電気料金等の高騰に関する医療機関調査の結果、前年と比べて電気代が上がったという回答が95%に達した。調査では電気料金について、昨年の同時期と比較して「上がった」との回答が129機関で全体の95%を占めた。電気代が10〜30%上がった医療機関は56%で、30%以上は19.4%、40%以上は1.8%、50%以上は1.5%、60%以上は1.1%、70%以上は0.8%、80%以上は0.8%、90%以上は0.8%、100%以上は0.8%であった。

政府は6月使用分から大手電力7社の値上げを了承しており、暑さが本格化するこれからの季節、これまで以上に経営に与える影響が危惧される。協会では、昨年6月にも会員医療機関への物価高騰等緊急影響調査を行っており、12月には県で「令和4年度山形県医療機関物価高騰対策支援金」事業が実現した。



物価高騰の現状、困りごと

- 物価高騰の影響が大きく、来年度の予算は非常に厳しいものになっている。
- 物の値段が上がりにくく、ヒーターの故障、水道管の劣化など修理したくても修理まで予算がまわらなく大変困っている。
- 常に節電を心掛けているため更なる努力は微々たるもの。電気料金は上がるとのままである。
- 原材料高騰のためと思われる薬剤の製造中止が目立っている。
- 医療機器使用時も電力を使用するため、料金の値上げは痛手である。
- エアコン、照明等、患者さんの快適さを考えるとどう節電すべきか悩む。
- 感染対策のための物品購入も増え、物価高騰でその分も含め経費増。
- IT関連にますます経費がかさみ、そのほか医療機器、消耗品等ほぼ全ての物の価格上昇によって、経営を続けていけるかギリギリにきている。
- 全ての消耗品や光熱費が20〜40%の値上がりで、スタッフにもなるべく無駄なく使用するようお願いします。
- 電気代だけでなく、ゴミの処理代、メンテナンス費用などすべて値上がりしている。しかし人件費も上げなくてはならずとても大変。
- 看護師不足のため人件費の抑制はできない。分娩料等を上げざるを得ない。
- 歯科材料が値上がりしたが、保険点数が上がらないので経営が圧迫される。
- コロナ以来、医療機関で働くのはリスクが高いと、人手不足の状態が続いている。歯科医院の場合、人手は予約を入れられる患者数に直結する。

行政への要望

- 県の医療機関物価高騰対策支援は非常にありがたい。継続した取り組みをお願いしたい。
- 助成金、補助金等給付型のお金がほしい。
- これだけ光熱費や食料費が値上がりしているのに薬剤費が10%も値下がりするのは何かおかしいと思う。適切な薬剤費を考慮してもらわないと使える薬剤が限定される。補助金を一度のみではなく、継続してほしい。
- エネルギーの安定供給対策。診療報酬を10〜20%上げてほしい。
- 物価高騰に合わせて賃金UPも行ったので、診療報酬を上げてほしい。
- 税金引き下げ、助成金交付。
- 助成金拡充、申請の簡素化。
- 県の支援金を今年度も願う。
- 医療材料費が値上がった分に比例して診療報酬を上げるように検討してほしい。
- 診療のため服を脱いでもらうこともあり室温を保たなければならぬため、電気料金の補助等をお願いしたい。
- 物価上昇抑制策を実施してほしい。
- 再生可能エネルギーはダムを利用した水力や地熱など小型で地域密着型発電も考慮すべきと思う。
- 診療報酬を上げていただかなければ経営を続けて行けなくなる。
- 寒冷地に配慮して欲しい。
- 暖冷房の必要な業種、事業所へは課税しないなどの方法で助成してほしい。

山形県保険医協会 2023年前期 医療安全管理 院内研修用テキストとWeb配信のご案内

医科・歯科 保健所立入検査対応

院内感染対策 診療所における新型コロナウイルス感染対策好事例

医療安全管理 患者トラブルの最近の特徴と対処法(後編)

医療用放射線の利用に係る安全な管理のための研修

院内感染対策・医療用放射線 中島 幸裕 ICD(インфекションコントロールドクター) 認定医 山形県保険医協会理事長

医療安全管理 尾内 康彦 元大阪府保険医協会事務局長

医療安全管理・院内感染対策 75分(予定)
医療用放射線研修 30分(予定) ※5項目の研修の合計

6月26日(月)〜7月31日(月)

YouTubeによるWeb配信方式
インターネットによる視聴環境をご準備ください
視聴方法、ID、パスワードはテキストをご覧ください

対象 会員医科・歯科診療所、病院の全ての職員
放射線研修は放射線診療に従事する職員

お問い合わせは山形県保険医協会へご連絡ください
〒990-0043 山形市本町2丁目1-2 フコク生命ビル 2F <https://www.hokeni-yamagata.jp/>

テキスト、視聴とも無料です(要申込)



この所、少し静かになりましたが、昨年の安倍氏襲撃事件以降、宗教排斥論が盛んになって

「再結」といって意味でしょうか。再結という言葉は、religionの意味するところをよく言い表していると思います。再結には、第一に「自分と自分」、第二に「自分とそれ以外の存在」、第三に「自分と自分を超越する大いなる存在」を結び直すとする考えがあります。皆様は、表向きの顔と異なる自分をお持ちではありませんか？ 自分と他人との付き合いがおさなりになつていませんか？ ましてや神との関係はいかがでしょうか？ 最近、「神」という言葉を聞くだけで敬遠していませんか？ 大事なのは「経済」、「自分」、「目に見えるものだけ」ということはありませんか？ 実はもっと大事なことがあるということや「神」を感じ、考えてみるのもよいのではないのでしょうか。

(Y)